



昨年11月13日、国連難民高等弁務官（元ポルトガル首相）のアントニオ・グテーレス氏に明治大学名誉博士学位を贈呈した。同氏の世界平和に向けた人道的課題解決への多大なる貢献を高く評価したもので、福宮賢一学長から贈呈された。贈呈式終了後は、学生らを前に「国際強制移動の今日的課題～変化する難民問題と日本に対する期待～」をテーマに講演。「日本もさらに難民を受け入れ、遠い国にも思いを馳せてほしい」と呼びかけた。

